

旭ヶ丘キリストの教会

主日礼拝順序

2023年7月23日

司会：千田俊昭
奏楽：千田祥子

黙 祷		一 同
讃 美※	讃美歌312「いつくしみ深き」	一 同
主の祈り※	(聖歌表扉または讃美歌564番をご覧ください)	
讃 美	讃美歌525「恵み深き主のほか」	一 同
教会学校	絵 本 「ア プ ラ ハ ム 物 語 」	牧 師
讃 美	讃美歌508「主よ日に日に」	一 同
聖書朗読	ホセア7:1-7	
奨 励	ホセア書の福音(第4回)	牧 師
主 題	「神様を仰ぎ見よう」	
讃 美	讃美歌301「山辺に向かいて」	一 同
献 金	献金と感謝の祈り	
聖 餐		
頌 栄※	讃美歌541「父、御子、御霊の」	一 同
祝 祷※		牧 師
来週の箇所	ホセア書第11章	

※印のところでは御起立下さい。

- ☆ はじめて集会においでの皆様。心から喜び、感謝してお迎え申し上げます。しかし、初めての方に無理な勧誘をするようなことは、一切いたしません。むしろ、そっとしておきたいと思うわけです。その態度を冷淡や不親切と誤解なさらないで下さい。
- ☆ 私たちは何派にも属さないクリスチャン個人の自由な交わりの教会です。聖書を学び、キリストに信頼し、キリストが与えてくださる神の義を何より大事にし、信じる者同志が兄弟姉妹として受け入れ合う群れです。
- ☆ 献金は神への感謝として、各自が自由意志で行うものです(2コリント9:7)。入り口に献金箱がありますので、どうぞご利用下さい。
- ☆ キリスト教について、あるいはどんな質問でも、いつでも遠慮なく牧師にご相談下さい。
- ☆ 第二礼拝後、軽食を用意しておりますので、お時間のある方はどなたでも、ご自由にお召し上がり下さい。
- ☆ 二階に教会図書がありますので、どうぞご利用下さい。

旭ヶ丘キリストの教会 ニュース



《今週の歩み》

7/23(日) 聖日礼拝
/24(月)
/25(火)
/26(水)
/27(木) 10:祈会, 13:30泉ビル集会
/28(金)
/29(土) 13-16子供オプンハウス



《祈りの課題》

- ① 家族の救いのために
- ② 礼拝に來れなかった人々のために
- ③ 教会学校の子供たちが救われますように

静思の時の為に

ヘブル書 Devotion 第8回

「神の右に座す大祭司」

(ヘブル8:1-6)

「あなたはなぜクリスチャンになったのですか？」という質問を受けた事がありますか。これはイエスを証する絶好の機会ですから、いつでも答えられる準備をしておきたいものですね。信教の自由が認められている日本で、この質問に答えることに命の危険を伴うことはありませんが、ヘブル書が書かれた時代、クリスチャンとなることは決断と勇気を必要とすることでした。

主イエスがメルキゼデクを起源とする永遠の大祭司であることが前章で語られましたが、これが初代教会のクリスチャンたちの確信でした。そして周囲のユダヤ人から投げかけられた質問に対する旧約聖書からの答を前回見ました。ヘブル8:4を言い換えて質問の形にすると「現に今、エルサレム神殿に大祭司がおられるのに、なぜイエスが大祭司なのか？」ということになります。ヘブル書第8章は6節までに、次の3つのポイントを挙げてこの疑問に答えます：

- ① 復活した主イエスは天にあって大能者の御座の右に座しておられる大祭司(1節)
- ② 大祭司イエスは主なる神によって設けられた天の聖所で仕えておられる方(2節)
- ③ 地上の大祭司はモーセがシナイ山で見せられた、天にある聖所の影に仕えている者にすぎない(3-5節)

主イエスは地上の聖所ではなく、天にある本物の聖所で、私達のために今も執り成しておられる永遠の大祭司なのです、という大胆で明確な答です。主イエスが永遠の大祭司であればこそ、父なる神は現代の私たちにも「私はあなたの神、あなたは私の民」(10節)と宣言して下さるのです。そしてこの約束は6節の言葉で結ばれています。

「今、この大祭司は、よりすぐれた契約の仲介者であるだけに、その分、はるかにすぐれた奉仕を得ておられます。その契約は、よりすぐれた約束に基づいて制定されたものです。」

初代教会の人々はこの言葉によってどんなにか励まされ、その信仰を強められたことでしょう。この言葉は紀元70年、ローマ軍によってエルサレム神殿が破壊され、大祭司制度がなくなる時を見据え、さらに現代を貫いて将来に至る真理であって、主イエスが永遠の大祭司であることを宣言するもののなのです。

このヘブル書が書かれた時点で、まだエルサレムの神殿が建っていて、香煙たなびく中で牛や羊の犠牲が捧げられていたとしても、その宗教の役目は終わって、消滅は目前。目を奪う華やかな儀式、頼り甲斐のある威厳に満ちた祭司職、誇りにする壮大な教会堂—そんなものに幻惑されるな。もし本気で主イエスを仰ぐなら、神の右に座しておられる大祭司キリストだけで十分。それ以外に意味のあるものは無い、とヘブル書の著者はこの大胆な判定を下すのです。